



報道関係各位

2014年1月9日
ダノンジャパン株式会社

「ダノンバイオ」ドリンクタイプに食物繊維入りが新登場
「ダノンバイオ ドリンクタイプ ファイバーイン」
生きて腸まで届く“高生存ビフィズス菌 BE80”と
レタス約 1/2 個分^{※1} の食物繊維が手軽に摂取できるドリンクタイプ

^{※1}レタスの結球葉 100g 中の食物繊維は 1.1g(五訂増補日本食品標準成分表)/レタス可食部 250g=1 個として算出



ダノンジャパン株式会社(本社:東京都目黒区 代表取締役:ジョージ ザリフィ)は、ダノン独自の、生きて腸まで届く“高生存ビフィズス菌 BE80”が入った「ダノンバイオ」シリーズから、ドリンクタイプ初となる食物繊維を配合した「ダノンバイオ ドリンクタイプ ファイバーイン」を2014年2月3日(月)より発売します。

不足しがちな食物繊維をレタス約 1/2 個分配合^{※1}
好みで選べる 3 種類のフレーバーで手軽にお腹をサポート

「ダノンバイオ ドリンクタイプ ファイバーイン」シリーズは、ダノン独自の“高生存ビフィズス菌 BE80”配合に、レタス約 1/2 個分^{※1} の食物繊維をプラスした、「ダノンバイオ」ドリンクタイプ初となる食物繊維入りです。フレーバーは、クリーミーな味わいが楽しめる「プレーン・加糖」、ブルーベリーの甘酸っぱい風味の「ブルーベリー」、さわやかな酸味が楽しめる「ラズベリーざくろ入り」の 3 種類のラインナップで、すべて脂肪 0 です。

厚生労働省の発表によると、成人 1 日あたりの食物繊維摂取目標量は男性 19g 以上、女性 17g 以上に対して、実際の食物繊維摂取量は男性 14.4g、女性 13.5g と不足傾向にあります^{※2}。「ダノンバイオ」では食物繊維と“高生存ビフィズス菌 BE80”を配合した手軽に飲めるドリンクタイプを発売することで、よりお腹の健康に貢献するヨーグルトブランドを目指します。

^{※2} 「2010 年版 日本人の食事摂取基準」

ダノンバイオの「菌」へのこだわり

一般的に乳酸菌やビフィズス菌のほとんどは、胃酸や胆汁酸によって胃や小腸で死んでしまい、腸まで届きにくいといわれています。「ダノンバイオ」に入っている“高生存ビフィズス菌 BE80”は、生きたまま腸まで届けるために、容器保存中だけでなく、胃酸や腸液の中でも強く、生存性が高いという特長があります。さらに、「ダノンバイオ」は“高生存ビフィズス菌 BE80”を中心に、5 種類の菌を独自にブレンドしています。生乳の発酵、冷却などの独自の製法プロセスとともに、「ダノンバイオ」をつくりだしています。

【製品データ】

| | | | |
|--------|---|------|-----------------|
| 製品名 | ダノンバイオ ドリンクタイプ ファイバーイン 脂肪0 プレーン・加糖 3P | | |
| 種類別 | 乳製品乳酸菌飲料 | | |
| 出荷日 | 2014年2月3日(月) | 賞味期間 | 27日間(要冷蔵 10℃以下) |
| 発売地域 | 全国(物流可能エリア) | 内容量 | 80g×3ボトル |
| 希望小売価格 | オープン価格 | | |
| 製品画像 |  | | |
| 原材料 | 乳製品、砂糖、難消化性デキストリン(食物繊維)、乳清たんぱく、安定剤(ペクチン)、甘味料(ステビア) ※一部原材料順序が変更する可能性があります | | |
| 栄養成分表示 | (1ボトル 80gあたり) エネルギー 36kcal たんぱく質 2.4g 脂質 0g 糖質 6.2g 食物繊維 1.5g ナトリウム 29mg カルシウム 80mg | | |

| | | | |
|--------|--|------|-----------------|
| 製品名 | ダノンバイオ ドリンクタイプ ファイバーイン 脂肪0 ブルーベリー 3P | | |
| 種類別 | 乳製品乳酸菌飲料 | | |
| 出荷日 | 2014年2月3日(月) | 賞味期間 | 27日間(要冷蔵 10℃以下) |
| 発売地域 | 全国(物流可能エリア) | 内容量 | 80g×3ボトル |
| 希望小売価格 | オープン価格 | | |
| 製品画像 |  | | |
| 原材料 | 乳製品、糖類(砂糖、水あめ)、果汁(ブルーベリー、カシス、りんご)、難消化性デキストリン(食物繊維)、乳清たんぱく、安定剤(ペクチン)、増粘剤(加工てんぷん、増粘多糖類)、香料、酸味料、甘味料(ステビア) ※一部原材料順序が変更する可能性があります | | |
| 栄養成分表示 | (1ボトル 80gあたり) エネルギー 40kcal たんぱく質 2.3g 脂質 0g 糖質 7.1g 食物繊維 1.4g ナトリウム 36mg カルシウム 79mg | | |

| | | | |
|--------|--|------|-----------------|
| 製品名 | ダノンバイオ ドリンクタイプ ファイバーイン 脂肪0 ラズベリーざくろ入り 3P | | |
| 種類別 | 乳製品乳酸菌飲料 | | |
| 出荷日 | 2014年2月3日(月) | 賞味期間 | 27日間(要冷蔵 10℃以下) |
| 発売地域 | 全国(物流可能エリア) | 内容量 | 80g×3ボトル |
| 希望小売価格 | オープン価格 | | |
| 製品画像 |  | | |
| 原材料 | 乳製品、糖類(砂糖、水あめ)、果汁(ラズベリー、ざくろ)、難消化性デキストリン(食物繊維)、乳清たんぱく、安定剤(ペクチン)、増粘剤(加工でんぷん、タラガム)、酸味料、香料、甘味料(ステビア) ※一部原材料順序が変更する可能性があります | | |
| 栄養成分表示 | (1ボトル 80gあたり) エネルギー 40kcal たんぱく質 2.4g 脂質 0g 糖質 7.0g 食物繊維 1.5g ナトリウム 35mg カルシウム 79mg | | |

| | | | |
|--------|---|------|-----------------|
| 製品名 | ダノンビオ ドリンクタイプ ファイバーイン 脂肪0 プレーン・加糖 1P | | |
| 種類別 | 乳製品乳酸菌飲料 | | |
| 出荷日 | 2014年2月4日(火) お店着 | 賞味期間 | 27日間(要冷蔵 10℃以下) |
| 発売地域 | 全国のコンビニエンスストア (物流可能エリア) | 内容量 | 100g |
| 希望小売価格 | オープン価格 | | |
| 製品画像 |  | | |
| 原材料 | 乳製品、砂糖、難消化性デキストリン(食物繊維)、乳清たんぱく、安定剤(ペクチン)、甘味料(ステビア) ※一部原材料順序が変更する可能性があります | | |
| 栄養成分表示 | (1 ボトル 100g あたり) エネルギー 46kcal たんぱく質 3.0g 脂質 0g 糖質 7.7g 食物繊維 1.9g ナトリウム 36mg カルシウム 100mg | | |

■ダノンビオについて <http://bio.danone.co.jp/>

「ダノンビオ」は、ダノン独自の高生存ビフィズス菌 BE80 が入っているヨーグルトです。BE80 は、胃酸に対する生存率が高く、生きて腸まで届く高生存ビフィズス菌です。また、こだわりのクリーミーなおいしさ、毎日楽しめる豊富なラインナップが特長です。「ダノンビオ プレーン・砂糖不使用」、「ダノンビオ プレーン・砂糖不使用 脂肪0」、「ダノンビオ プレーン・加糖」、「ダノンビオ 脂肪0 プレーン・加糖」、「ダノンビオ ワイルドブルーベリー2個+ストロベリー2個」は、国際味覚審査機構(iTQi)※から、優秀味覚賞として表彰されました。

※食品や飲料品の味覚を審査し、優れた製品を表彰する世界有数の独立機関。
審査メンバーは著名なシェフおよびソムリエで構成されている。

■ダノンジャパンについて www.danone.co.jp

ダノンは、25年以上にわたり、日本の消費者の皆様に栄養価のあるチルド乳製品をお届けしています。今日では、「ダノンビオ」、「ダノンデンシア」、「ダノンヨーグルト」、「プチダノン」、「ベビーダノン」の製品を取り揃え、おいしさだけでなく、ヘルシーな食品をお届けしています。

■ダノングループについて www.danone.com

ダノンは、世界五大陸でビジネスを展開している国際企業です。チルド乳製品、乳幼児向け食品、ウォーターおよび医療用栄養食の4つのビジネスを核とし、「できるだけ多くの人々に食を通じて健康をお届けする」という使命を掲げ、皆さまの健康的な食生活をお手伝いする企業として確固たる地位を築いています。

190を超える製造拠点と約10万2千人の社員を有し、2012年の売上高は200億ユーロ、その半分以上は新興国での売上が占めています。ユーロネクスト・パリに上場し、ダウジョーンズ・サステナビリティ・インデックスやASPIユーロゾーン、エティベル・サステナビリティ・インデックスといった主要な社会的責任投資インデックスに選定されています。

【お客様からのお問い合わせ】

ダノンジャパン お客様相談室 0120-409610(祝日を除く平日 9:00~17:30)

【報道関係各位からのお問い合わせ】

※製品画像をご用意しております。以下までお問い合わせくださいようお願い申し上げます。

ダノンビオ PR 担当 : 株式会社エムスリー・カンパニー 今井・島田
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-2-9 小林ビル 4F
TEL: 03-5768-5807 / FAX: 03-3712-1460